

# ちの市議会だより

5月14日に臨時議会が開催され、正副議長が選出されました。正副議長からごあいさつ申し上げます。



議長 野沢 明夫

## 『市長と切磋琢磨する議会』

市長は執行機関、議会は議決機関であり、共に市民の代表です。相互にけん制し合うことで、独断や専行を防止し、公正公平、民主

的な行政運営を行うことが求められます。本来、議会に与党野党は存在せず、議会自体が制度としての野党であります。また、行政運営の政治的決定の責任は、議会にありますから、深く探求してあらゆる角度から検証することが求められます。その際の肝要なことは、批判的検証の姿勢です。議員は、その自覚なくして市民の負託に応えることはできないと覚悟する必要があります。

自治の主体は市民で、市民の声を聞くことが肝要です。今、議員の仕事は何か、市民は議会に何を求めているかの「市民アンケート」の実施を協議しています。またここで、「わかもの会議」との意見交換会に参加しました。それらの結

果を生かした目指すべき議会像と、その実現に向けて議会改革の方法を協議する中で、議会基本条例の制定へ繋げたいと考えております。市民の皆様に関心を持たれ、信頼される議会となるよう、一丸となつて取り組んでまいります。



副議長 伊藤 勝

## 『市民の皆さまに寄り添う』

議会を目指して

## 第30号

2019年8月21日

発行／茅野市議会  
編集／議会広報部会  
〒391-8501  
長野県茅野市塚原二丁目6番1号  
☎ 0266-72-2101  
FAX 0266-73-7936  
<https://www.city.chino.lg.jp/>

WEBで検索 茅野市議会 検索

### 目次

委員会の審査、本会議討論…	35
議決結果・賛否一覧、	38
陳情議決結果…	39
一般質問通告一覧…	40
委員会の紹介…	41
一部事務組合等選出表、	42
編集室より…	44
	45

副議長就任にあたり、一言ごあいさつを申し上げます。

月並みの言葉になりますが、野沢議長を補佐して円滑な議会運営に努めてまいります。

議員のなり手不足や若者の選挙離れなど政治不信が近年目につきます。もちろん当市においても例外ではありません。議員のための議会ではなく市民の皆さまのための議会を目指し、政治は皆様方の生活に密着していることをわかつていただけるよう微力ながら精一杯頑張る所存であります。

今後とも、ご指導ご鞭撻をお願い申し上げます。副議長就任のごあいさつとさせていただきます。

令和元年6月定例会  
のあらまし

茅野市議会6月定例会は、5月31日(金)から6月25日(火)までの会期で開催されました。

補正予算や条例など8議案が審議され、いずれも原案のとおり可決、承認、同意されました。また、陳情4件が審議され、1件が採択、3件が不採択となり、意見書案1件が可決されました。



市長答弁の様子

委員会における主な  
議案の審査

予算決算委員会

委員長 樋口 敏之

議案第9号  
令和元年度茅野市一般会計  
補正予算(第1号)に  
ついて



この議案は、歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ1億9249万1千円を追加し、256億1249万1千円とするもの。

主な補正内容(歳出)

- ・プレミアム付商品券事業費として8570万8千円の補正増。
- ・保育所施設整備事業費で1260万7千円の補正増。
- ・住宅リフォーム促進事業費で1000万円の補正増。

総務環境委員会

委員長 伊藤 玲子

議案第8号  
茅野市廃棄物処理及び清掃に  
関する条例の一部を改正する  
条例について



この議案は、社会保障の安全財源の確保等を図る税制の抜本的な

改革を行うための消費税法の一部を改正する等の法律等により、10月1日から消費税及び地方消費税を合算した税率が10%になることに伴い、し尿くみ取料を改正するためのもの。

**問** 「し尿くみ取り処理料に消費税がかかると言う事で業者へはどの様に伝わっているのか、またどの位の負担になって了承を得ているのか。」

**答** 「消費税分上がるという事で、経費などのガソリン代等の経費分も含めて10月に料金が上がるという話をしている。」

**問** 「条例は令和元年10月1日から施行するとなっているが、市民に対して周知のタイミングはどのように考えているか。」

**答** 「市民へは市の広報や、ホームページでお知らせする。また業者がくみ取りに行く際にお知らせをする方法をとる。」

**問** 「国で消費税が10%になるということが正式に決定しなければこの議案も無くなると思うが、上がらない場合にどのタイミングで広報なりホームページに載せるのか。」

**答** 「国の動向を見ながらやっていきたい。」

【討論】

●反対討論

「消費税の導入に関しては経済が落ち込んできている中で、商店等でも上げないでほしいという声非常に強い、そうした中で増税を見込んでの議案になるので承認しかねるので反対。」

●賛成討論

「消費税増税は市民、国民として仕方がないことだと思う。消費税が上がる分くみ取り料が上がるのは妥当だと考えるので賛成。」

陳情1・陳情2

辺野古新基地建設の即時中止と、普天間基地の沖縄県外・国外移転について、国民的議論により、民主主義及び憲法に基づき公正に解決するべきとする意見書の採択を求める陳情



不採択の意見

「日米安保条約でやっていることでもあるので、地方議員が意見を言える立場ではない。」

「沖縄県内の市町村であるならばもう少し真摯にとらえなければいけないが、国でやっていることについて、茅野市として申し上げるには筋違いかと思う。」

「茅野市議会の権能とする陳情には当てはまらないという疑問が残る。」

「この陳情については、茅野市の公益性に関係ない。」

### 採択の意見

「沖繩に基地があることで私たちは公益性をうけている。また、沖繩の皆さんが基地を受け入れたのではなく、私たちが負担を押し付けたのも事実である。沖繩の人たちはもう負担は嫌だと政治にものが言える時代になったので、県民投票もやって明確に意思表示をした、沖繩だけでなく、全国みんなを考えてくれと言っていることとして、この陳情には賛成。」

陳情3  
**消費税10%への増税中止を求める意見書の採択を求める陳情書**

### 不採択の意見

「消費税増税にメリットがないということだが、この増税が直接税の増税の一部を工面することによって対応ができるという意見書になっているが、メリットといえるか分からないが、2%の増税分の使途が財政の安定化などいろいろな施策に使えるということになる。」



「デフレ不況が続いていると説明があったが、私が聞いている中では、景気は良くもないがそうでもないという話も聞く。良くも悪くもない状態だと思ふ。2%増税分は医療・福祉に財源がないからそちらに回す財源確保なので仕方ない。」

「子育て世帯・高齢者には手当をするということである。個人としてではなく、茅野市として国がやっていることに軽々に口を出すことは悩ましい。」

### 採択の意見

「基本的に消費税導入時から増収とはなっていない。関東財務局が出している消費税の調査によると、消費税の滞納額は多い。国以上に長野県は景気の冷え込みは大きく、倒産件数も多い。地方ほど消費税増税による影響は大きい。」

「今、増税すれば、今まで以上に経済の停滞が生まれ税収は落ち込むことになる。」

「国の税制だから何も言えないというはずはない。地方の声を届ける義務も権利もある。」



### 陳情4

**日本政府に核兵器禁止条約への署名、批准を求める意見書の提出に関する陳情**

### 採択の意見

「この署名に市内の6千名余の方々がされている。意見書の要件として茅野市の公益性も納得できるので賛成。」

「茅野市議会が持っている権利・権能として認められているのは意見書を出すこと、出すことの内容が国や県の事務つまり茅野市議会の権限外の事項であっても国や県がやっていることに意見書を出す権利はある。」



「現実問題として核兵器は使えない。どこかで使うと、報復合戦になり地球は木っ端みじんになる。しかし、トランプ大統領は小型核兵器を開発している。使いやすい兵器、小国なら使える核兵器を開発している。力の強いものが、弱いものをいじめる戦争しかない。そういう意味でも核兵器で守られているというのは疑問である。」

「意見書を出すときの一番の願目は、茅野市民に公益性があるかないかである。茅野市民の安全性を考えたなら、核兵器がこの世にあること、使用したりすることを禁止

してもらいたいということは茅野市民に直接的に跳ね返ってくるから、それは論法的に意見書を出すことにつながる。」

### 経済建設委員会

委員長 矢島 正恒

議案第4号  
**市道路線の認定について  
(両久保地籍)**



この議案は、道路法第8条第2項の規定により市道路線を認定するもの。場所は、宮川両久保地籍。宅地開発に伴う市道路線の認定。



現地視察の様子

**問** 「認定する道路の雨水排水の勾配についてはどうか。」

**答** 「勾配について、横断勾配は奥の方で1・1%以上、進入する側で2から3%を確認しており、勾配の問題は無い。」

福祉教育委員会

委員長 小尾 一郎

議案第6号  
茅野市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例について



この議案は、災害弔慰金の支給等に関する法律及び災害弔慰金の支給等に関する法律施行令の一部改正に伴い、災害援護資金の貸付利率に関する規定等を整備するためのもの。

**問** 「保証人を付けた場合の延滞利率はどのくらいか。」

**答** 「延滞の利率については、災害弔慰金支給および貸付に関する法律施行令の9条の中で延滞元利金額につき、保証人ありなしに関わらず、年5%と規定されている。」

**問** 「災害弔慰金の事例はあるか。」

**答** 「当市では事例はない。東日本大震災、また、長野県でいうと神城地震、昨年7月豪雨災害といったときに、それぞれの都道府県での災害救助法適応があった場合に、この弔慰金または貸付制度というのが発動していると思う。」

**問** 「いつそのこと利子をなしにしてもいいと思うがどうか。」

**答** 「国の方の法律では今回利息の要綱を条例に委ねるということになっている。茅野市を含む特に長野県内の市町村はやはり東日本大震災のときに法律の中では年3%を謳っていたものを特例措置として保証人がいない場合は1・5%、保証人がいる場合は無利子という特別措置法を行っている。こちらの方で想定するにあたってはこの東日本大震災のときの特例措置をならった形にさせてもらっている。」

**問** 「無利子にする検討はされたのか。」

**答** 「担当課レベルではあるがかなり議論させてもらった。国の方でも事例にあがっていた東日本大震災を基準にしていくなか、今の時点では適正ではないかという点で改正させていただいた。」

**問** 「貸付するお金の原資の負担割合はどうか。」

**答** 「貸付の資金については国が3分の2、都道府県指定都市が3分の1で、市町村が負担するものではない。あくまで貸付なので、当然お返ししていただいたものを県、国へお返しするという仕組みになっている。」

議案第7号

茅野市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について



この議案は、放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準の一部改正及び元号を改める政令の施行に伴い、関係規定を整備するためのもの。

**問** 「附則に公布の日から施行するとあるが、可決後いつ頃を想定しているか。」

**答** 「可決後ただちにと考えている。」

●反対討論

議案第8号  
茅野市廃棄物処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例について



「茅野市内には、し尿くみ取り家屋が約700軒、合併浄化槽が1742基あり、この値上げは家庭や事業所に影響を及ぼす。茅野市は消費税5%から8%になったときは料金を値上げしていない、前例にならうべき。茅野市には郊外に住宅や別荘があり、全てのトイレを下水道につなぐ計画はない。市民の負担を減らし、事業者が事業継続をするための保障をするのが行政の役割。公費負担の増額で業者も安心して営業できる仕組みにするべきと考え、反対。」

●賛成討論

「消費税8%から10%になることに伴い、し尿くみ取り料の改正であり、妥当。業者と市側で丁寧な話し合いがもたれ改定された料金は適正だと考える。もし、料金改正をせず、10月から消費税アップになると、業者に不利益を与える。」



陳情1・陳情2

辺野古新基地建設の即時中止と、普天間基地の沖縄県外・国外移転について、国民的議論により、民主主義及び憲法に基づき公正に解決するべきとする意見書の採択を求める陳情

不採択

●反対討論

「本陳情については外交的な問題、防衛的な問題、政府に関わる問題となり、地方議会における権限はあり得ないと考え、茅野市における公益性はないと判断し、不採択。」

●賛成討論

「辺野古の新基地建設について沖縄県では県民投票も行い、民意を示し続けているが政府は一顧だにしない。その現状を沖縄だけの問題とせず、日本国民の問題としてとらえてほしい、と言う趣旨の陳情だ。基地負担の多くを沖縄に頼るなら、茅野市も恩恵に預かっているのだから、茅野市の公益性に關係する。平和の上に成り立つ茅野市民の生活を支える沖縄の問題を我がことと考え、本陳情は採択すべき。」

陳情3

消費税10%への増税中止を求める意見書の採択を求める陳情書

不採択

●反対討論

「市民の中には増税すれば困窮するとの意見を持つている方がいることは承知しているが、少なからず増税に理解を示している者が存在することも事実。政府としては、低所得の方や3歳未満の方に対する対策や消費税転嫁特別措置法等による対策により円滑な導入を目指している。更に2%の中には地方消費税分も含まれ、地方消費税分を上手く活用し、増税の弊害を最小限に止める努力をするべきと考え、本陳情には反対。」

●賛成討論

「総務環境委員会での質疑の内容を拝見し、それぞれの議員の揺れる気持ちが垣間見えた。議員は判断に悩むときは、その後ろにしている市民はどう思っているかを考えるべきである。直近の世論調査や日本共産党茅野市議団が実施した茅野市民からのアンケートでも多くの方が消費税増税は困ると答えている。市民の代表として多くの住民の声を届けることも議員の

使命。住民に寄り添う地域の議員だからこそ、地域の消費税10%への増税中止を求める声を届けてもらいたい。」



陳情4

日本政府に核兵器禁止条約への署名、批准を求める意見書の提出に関する陳情

採択

●反対討論

「請願書は、請願の事項を所管する官公署にこれを提出しなければならぬ」という請願法の規定があ

り、普通地方公共団体の議会は、当該普通地方公共団体の公益に関する事件につき意見書を国会又は関係行政庁に提出することができるといふ地方自治法の規定がある。本陳情は、安全保障・外交という国の専権事項に関する内容であり、茅野市民全体の公益に関することには該当しない、また、地方議会が判断することは適当ではない、との3つの理由により、不採択。」

●賛成討論

「外交、安全保障は内閣の専権事項と言うのは間違い。憲法第95条により一地域にのみ適用される法律は住民合意が無ければ制定できない。地域の問題では国と地方は同列だということ。憲法は、個人個人の幸福追求権を認め、実現の為には、身近なところで政治が行われなければならないからだ。その身近な政治の場が地方議会。核兵器による力の支配は、平和で公正な世界ではない。住民がそれぞれの幸せを追求するには、真に平和で公正な世界の元でなければ不可能であるから、地域住民の公益性は十分にあることから本陳情は採択。」

6月定例会の議決結果と各議員の賛否一覧

付託委員会 ○…賛成 ●…反対 ※議長は採決には加わりません。 総…総務環境 経…経済建設 福…福祉教育 予…予算決算

番号	件名	付託委員会	議決結果	両角	木村	吉田	竹内	伊藤	机	東城	木村	小尾	矢島	松山	長田	伊藤	伊藤	樋口	望月	伊藤	
				実晃	かほり	基之	巧	正博	博文	源	明美	一郎	正恒	孝志	近夫	正陽	玲子	敏之	克治	勝	
市長提案	2	茅野市税条例等の一部を改正する条例の専決処分の承認を求めることについて	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	3	茅野市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の専決処分の承認を求めることについて	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	5	茅野市固定資産評価審査委員会委員選任の同意を求めることについて	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	4	市道路線の認定について（両久保地籍）	経 可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	6	茅野市災害用慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例について	福 可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	7	茅野市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	福 可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	8	茅野市廃棄物処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例について	総 可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	●	●
	9	令和元年度茅野市一般会計補正予算(第1号)について	予 可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	報告	1	専決処分の報告について																		
2		平成30年度茅野市一般会計予算繰越明許費繰越計算書について																			
3		平成30年度茅野市水道事業会計予算の繰越について																			
4		平成30年度茅野市下水道事業会計予算の繰越について																			
5		茅野市総合サービス株式会社の経営状況について																			
6		株式会社地域文化創造の経営状況について																			
陳情	1	辺野古新基地建設の即時中止と、普天間基地の沖縄県外・国外移転について、国民的議論により、民主主義及び憲法に基づき公正に解決するべきとする意見書の採択を求める陳情	総 不採択	●	○	○	●	○	●	●	○	●	●	○	●	○	●	●	○	○	
	2	辺野古新基地建設の即時中止と、普天間基地の沖縄県外・国外移転について、国民的議論により、民主主義及び憲法に基づき公正に解決するべきとする意見書の採択を求める陳情	総 みなし不採択																		
	3	消費税10%への増税中止を求める意見書の採択を求める陳情書	総 不採択	●	●	●	●	○	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	
	4	日本政府に核兵器禁止条約への署名、批准を求める意見書の提出に関する陳情	総 採択	○	○	○	○	○	○	○	●	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○
議員提案	12	意見書案の提出について(核兵器禁止条約の署名、批准を求める)	可決	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

議決日は、6月25日の議会最終日（但し、議案第2、3、5号は、5月31日の開会日に即決）

令和元年6月定例会 陳情 議決結果

番号	表題	趣旨	提出者	採決結果	
				委員会	本会議
陳情1	辺野古新基地建設の即時中止と、普天間基地の沖縄県外・国外移転について、国民的議論により、民主主義及び憲法に基づき公正に解決するべきとする意見書の採択を求める陳情	辺野古新基地建設工事を直ちに中止し、普天間基地を運用停止すべき。全国の市民が米軍基地について当事者意識を持った議論を行い、普天間基地の代替施設が国内に必要だという結論になるのなら、全国すべての自治体を候補地として公正で民主的な手続きにより解決を国へ求めるもの。	安里長 従	不採択	不採択
陳情2	消費税10%への増税中止を求める意見書の採択を求める陳情書	日本の消費税は衣食住のすべてに一律にかかり、所得の低い人ほど負担割合が重い不公平な税。税制は応能負担が原則であり、直接税を中心に所得税では、大資産家の証券税制や大企業の法人税の見直しにより財政再建と社会保障の財源を生み出し、消費税増税は中止することを国へ求めるもの。	全国青年司法書士協議会	みなし不採択	みなし不採択
陳情3	日本政府に核兵器禁止条約への署名、批准を求める意見書の提出に関する陳情	日本は唯一の原子爆弾の被爆国であり、茅野市は非核平和都市宣言を行い、平和の灯をともし続けている。核兵器廃棄と世界の恒久平和のために行動を起こすとき。国に対し、核兵器禁止条約の署名、批准を求めるもの。	田辺 富貴雄	不採択	不採択
陳情4			五味省七	採択	採択

## 茅野市の課題を問う!

茅野市ホームページから一般質問の録画映像がご覧いただけます。また、同ホームページの『会議録検索システム』より会議録の閲覧ができますので、ご利用ください。

## 6月定例会一般質問通告一覧

議員	番号	件名	要旨
伊藤玲子	1	市長選挙での公約を踏まえ、新市長の市政に対する考えや方針について	(1) 市長、市議会議員一般選挙の総括について (2) 投票率の低下について (3) 目指すべき茅野市の将来像について (4) 公約の実現について
	2	子ども達を守り健やかに育むための取組について	(1) 園児の散歩コース等、児童の登下校の安全対策の現状について (2) 玉川小の事件からの教訓を、今後どう活かしていくのか
矢島正恒	3	今井市長が目指すまちづくりのビジョンと選挙公約における具体的な取組について	(1) パートナーシップによるまちづくりの新たな担い手や具体的な取組方法について (2) 防災センターの整備方針と今後の取組日程について (3) 観光施策の目玉とする古民家再生事業等の現状と今後の取組方針について (4) 財政運営の基本的な方針について
伊藤勝	4	今井新市長の政治姿勢について	(1) 諏訪中央病院と市内医療機関との連携について (2) 公立諏訪東京理科大学の活用について (3) 広域観光圏づくりについて (4) 茅野市の非核平和都市宣言をどう推進していくか
長田近夫	5	骨髄バンクドナー登録推進について	(1) 骨髄バンクのドナーの現状について (2) ドナー休暇制度について (3) ドナー助成制度について (4) ドナー登録者を増やす対策について (5) ドナー教育の推進について
	6	今回の茅野市議会議員一般選挙について	(1) 投票率について (2) 投票率アップの対策について (3) 選挙管理委員会発行の選挙公報について
樋口敏之	7	災害時の消防団及び消防協力隊の在り方について	(1) 塚原区での大火に対しての検討結果について (2) 消防団及び消防協力隊の役割について (3) 災害活動での機材損傷の対応について
	8	永明小学校中学校建設基本構想について	(1) 基本構想案をどう活用していくか (2) ちの保育園の位置づけについて (3) 学園都市の考え方について
小尾一郎	9	今井新市長の行政経営に対する意思について	(1) 市長職へ自身を向かわせたものは何かについて (2) 市長と住民、議会・議員との関係について (3) 市長と一部事務組合、広域連合、第三セクター、独立行政法人との関係とそれら団体の行う事業への市長の対応について (4) 副市長職を置くことについて (5) 市長無投票当選について (6) 市長として、住民、議会・議員に望むことについて
吉田基之	10	諏訪市四賀ソーラー事業(仮称)について	(1) 市民の反対署名12,694筆集まった事について (2) 土砂災害への影響について (3) 大清水湧水への影響について
	11	2020年東京オリンピック・パラリンピックによる地域振興策等について	(1) 茅野市への誘客について (2) 障がい者スポーツから学ぶものについて (3) 子どもへの教育的な効果について
両角実晃	12	茅野市スポーツ推進計画について	(1) 推進計画の進行状況について (2) 基本目標4にある「競技力の向上に向けた体制、指導者養成の推進」について (3) 基本目標3にある「市民が主体的に参画するスポーツ環境の整備」について (4) 総合型地域スポーツクラブについて
	13	茅野市の観光について	(1) 観光客の誘客について (2) 各観光協会との連携について (3) 広域観光への取組について

議員	番号	件名	要旨
竹内巧	14	第5次総合計画の管理体制等について	(1) PDCAサイクルを用いた進捗管理体制について (2) 今年度実施している「認知症総合支援事業」の進捗管理について (3) 今後の進捗管理体制について
	15	公共交通に対する取組について	(1) 茅野市公共交通検討会議の現状について (2) 公共交通の利用者が低迷していることについて (3) 市民アンケートの結果をふまえた対応について
伊藤正陽	16	諏訪市四賀のメガソーラー建設計画について	(1) 太陽光発電に対する基本的な考えについて (2) 横河川下流域住民の多くが建設中止を求めていることについて 市はどう考えているかについて (3) メガソーラーを諏訪市四賀に建設することの是非について (4) 林地開発許可申請で、どこを地元とするかについて
	17	市民農園と利用者の生きがいについて	(1) 市民農園の考え方について (2) 市民農園の供給と需要について (3) 市民農園の供給が増えない理由について (4) 市民農園を増園することについて (5) 利用者の生きがいづくりの視点から、部課横断型の取組について
伊藤正博	18	第5次茅野市総合計画からみる新市長の市政方針について	(1) 新市長の総合計画に対する考え方について (2) 総合計画における中心となるものは何かについて (3) 中心となる計画をどう市民に浸透させていくかについて (4) 総合計画を実践して行くうえで大事なものは何かについて
	19	健康長寿への取組について	(1) 茅野市民の健康づくりへの取組について (2) 保健指導員の現状について (3) 健康長寿日本一への取組について
木村明美	20	茅野駅西口周辺の整備について	(1) 青空駐車場整備までの対策について (2) 駅周辺の待合スペースの確保について (3) 駅周辺のトイレ利用者の向上について
	21	少子化対策について	(1) 結婚支援の取組について (2) 結日記の現状について (3) 民間との連携について
木村かほり	22	子育て施策について	(1) 「育ち あい ちの」相談の手順について (2) 「育ち あい ちの」周知方法について (3) 「育ち あい ちの」支援体制について (4) 家庭教育センターの相談窓口について (5) 不登校等の対応について (6) 中学校のサポートルームについて (7) 多忙な教職員への支援体制について
松山孝志	23	観光業再生のための新たな視点による取組について	(1) 茅野市における観光業の産業別に占める大きさについて (2) これからの観光振興で目指す産業別の大きさについて (3) 茅野市の観光の勢いが衰えた要因について (4) 観光振興ビジョンとして進める方向について
東城源	24	災害時における市の対応と自主防災組織の活動について	(1) 災害対策本部機能の充実について (2) 自主防災組織の活動支援について
机博文	25	茅野市消防団団員の活動服について	(1) 個人に貸与されている活動服等について (2) 貸与規定について (3) 活動服破損時の対応と予備の状況について (4) 活動服の耐久性と夏服仕様について (5) 今後の貸与予定について
	26	農業支援策について	(1) 農業者数の現状について (2) 農業支援事業の現状と活用状況について (3) 新たな農業支援事業について
望月克治	27	学童クラブの運営について	(1) 配置基準の現状について (2) 茅野市において現状の配置基準に問題はるかについて (3) 配置基準が変わった場合の対応について
	28	平和安全法制の下で、市民生活の安全をどう実現するのかについて	(1) 市民からのオスプレイに関する情報について (2) オスプレイの飛行はどのように把握しているかについて (3) オスプレイなどの情報を積極的に収集する考えについて (4) 市民保護を要する事態が発生した時の対応について
	29	地方分権一括法による社会教育への影響について	(1) 地方分権一括法と社会教育の関わりについて (2) 公民館活動や図書館運営への影響について (3) 住民自治の原点ともいえる社会教育の根本原則について

# 委員会紹介

4月の改選後、新たに常任委員会の構成が決まりましたので、委員会と委員の紹介をいたします。（令和元年5月14日から）

## 茅野市議会の構成

### 本会議

全議員で構成する議会の会議  
議案を審議し、議会として意志決定  
市政一般に対する質問

### 議会運営委員会

定数：6人以内  
議会運営を円滑、効率的に行うために設置

### 常任委員会

議案等を専門的に審査するため、所管事務の付託を受け、詳細に審査

【総務環境委員会(定数:6人以内)】  
総務部、企画部、市民環境部、会計課、  
消防などの所管に属する事項

【経済建設委員会(定数:6人以内)】  
産業経済部、都市建設部、農業委員会の  
所管に属する事項

【福祉教育委員会(定数:6人以内)】  
健康福祉部、教育委員会、福祉事務所の  
所管に属する事項

【予算決算委員会(定数:18人以内)】  
予算、決算に関する事項

### その他会議

全員協議会：特に重要な案件について、議員相互又は市長と協議・調整。  
広報広聴委員会：議会報告会の開催、議会だよりの発行など。

### 総務環境委員長 伊藤 玲子

総務環境委員会は、総務部・企画部・市民環境部・会計課・選挙管理委員会・公平委員会・監査委員・固定資産評価審査委員会・消防に関する事項及び、他の常任委員会の所管に属さない事項等、すべての市民の生活に直結する施策を所管します。新市長を迎えた行政と新議員を迎えた議会が、2元代表制を大切にしつつ、市民の幸せのために茅野市の更なる発展を目指します。

### 総務環境副委員長 机 博文

このたび新人議員でありながら総務環境委員会の副委員長に就き、責務の重さと委員会の重要性を実感しております。本来であれば委員長を補佐する立場ではありますが、皆さまのご指導を仰ぎながら、総務・環境に関する付議事項を活発な議論のもとに審査をしていき、新たな時代を新たな委員で市政発展のために努めてまいります。

## 総務環境委員会



後列左から…望月克治 両角実晃 野沢明夫  
竹内 巧  
前列左から…伊藤玲子(委員長)  
机 博文(副委員長)

## 経済建設委員長 矢島 正恒

当委員会は、産業経済部、都市建設部、農業委員会に関する事項を受け持っています。本年4月より今井市長が就任するとともに、議会議員も4年間の任期がスタートしました。第5次総合計画の力強い推進には、市の活力の源であるあらゆる産業の活性化が求められています。また、安心して安全な市民生活には、都市基盤の充実・整備が欠かせません。委員会として十分な議論と調査・研究を重ね、充実した委員会活動に努めたいと思います。少子高齢社会に立ち向う、充実した一年にしたいと考えます。よろしくお願いいたします。

## 経済建設副委員長 松山 孝志

今年度は産業経済分野、都市建設分野、農業委員会に関わる議案等の審査や調査・研究を行う常任委員会の担当となりました。この分野は初めてですが、委員長を補佐し、市民生活の向上に繋がる方向を求めた活発な議論による委員会運営に努めていきます。

# 経済建設委員会



後列左から…樋口敏之 伊藤正陽 木村明美  
伊藤正博  
前列左から…矢島正恒(委員長)  
松山孝志(副委員長)

## 福祉教育委員長 小尾 一郎

福祉教育委員会は、市の健康福祉部、教育委員会の事業を所管します。高齢者、障害者、保険、保健、医療、保育園、小中学校、体育施設等の事柄についての調査、あるいは議案審査を行う委員会です。市民の皆様のある意味最も身近な問題を扱うこととなります。果敢に課題解決に取り組んでまいります。ご意見などありましたら、些細なことでもお聞かせください。

## 福祉教育副委員長 吉田 基之

市民の生活に直結し、市民の関心が高いのが福祉教育。弱い立場の市民を守るべく、付託された議案や陳情に対して活発に意見が出るように促し、しっかりと審査が尽くされるよう委員長を補佐して頑張っていきます！どうかよろしくお願いいたします。

# 福祉教育委員会



後列左から…長田近夫 木村かほり 東城 源  
伊藤 勝  
前列左から…吉田基之(副委員長)  
小尾一郎(委員長)

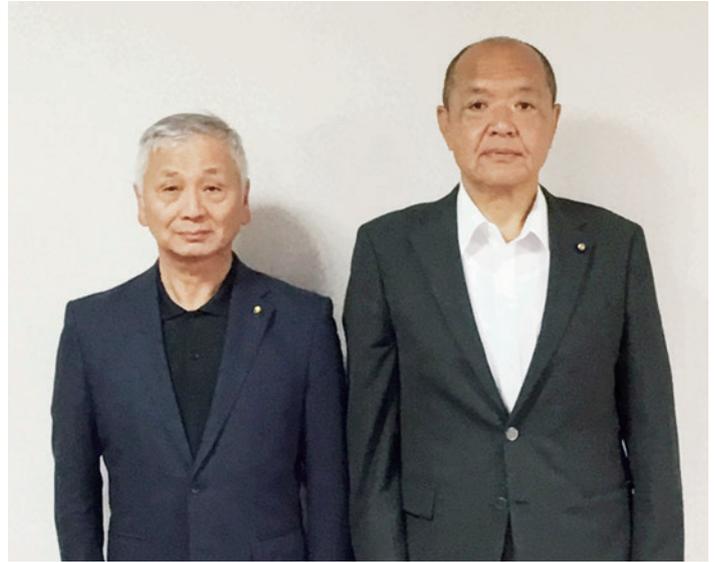
### 予算決算委員長 樋口 敏之

予算決算委員会は、議会全議員18人で構成され、一般会計、特別会計及び市企業会計の当初予算、補正予算、決算に関する事項を受け持っています。予算決算委員会では、茅野市が行う全ての政策や事業の根拠となる最上位の計画「第5次茅野市総合計画」に添い適正に執行されているのか細かく厳正に審査して行きます。

### 予算決算副委員長 伊藤 正陽

当委員会は、例年は9月議会の決算審査と3月議会の予算審査、それに毎議会に提出がされている補正予算を審査する委員会です。予算が市民のために適正に組まれているか、使われているかを、委員長を補佐し、しっかり取り組んでいきたいと考えています。

## 予算決算委員会



左から…伊藤正陽(副委員長)  
樋口敏之(委員長)

### 議会運営委員長 望月 克治

改選後の議会運営委員長を務めさせていただきます。今期、新たに議員に当選された方が8名おられます。議会という経験のない場で、それでも議員として活躍できるような議会になれば、18人の力が十分発揮され、皆様のご意見を活かせる活発な議会になると思います。皆様から信頼される議会となるような運営に努めてまいります。

### 議会運営副委員長 竹内 巧

議会運営が円滑に行われるよう設置された当委員会の存在意義をしっかりと理解し、委員長を補佐して、効率的で質の高い議論・審議が行われる議会を目指して参ります。また、議会改革や議長からの諮問事項等に対しても、委員長の指示のもと、議会内、関係各方面との連絡調整に積極的に取り組んで参ります。

## 議会運営委員会



後列左から…樋口敏之 伊藤正陽 木村かほり  
小尾一郎  
前列左から…望月克治(委員長)  
竹内 巧(副委員長)

## 令和元年5月に一部事務組合議会等の構成議員が替わりました

一部事務組合と広域連合は、隣接する市町村が病院、下水道、ごみ処理場、火葬場、大学、介護保険、消防などの運営を共同で行うために設置する組織で、地方公共団体の組合のひとつです。

令和元年5月14日から

諏訪中央病院組合議会議員	両角実晃、木村明美、小尾一郎、◎伊藤玲子、望月克治
諏訪市・茅野市衛生施設組合議会議員	◇伊藤正陽、伊藤玲子、○樋口敏之
白樺湖下水道組合議会議員	両角実晃、竹内巧、◎小尾一郎、◇長田近夫
諏訪南行政事務組合議会議員	東城源、矢島正恒、松山孝志、伊藤正陽、◎樋口敏之
諏訪広域公立大学事務組合議会議員	木村かほり、吉田基之、机博文、矢島正恒、◎松山孝志、長田近夫、伊藤勝、野沢明夫
諏訪広域連合議会議員	竹内巧、伊藤正博、望月克治、伊藤勝、◇野沢明夫
消防委員	東城源、木村明美

(◎議長、○副議長、◇監査委員)

## 『市議トーーーク』に参加しました。

パートナーシップのまちづくり推進会議での意見から発足した「わかもの会議」が実行委員会となって、7月5日に開催された『市議トーーーク』に参加してきました。

学生さんをはじめ45歳以下の方、40名あまりの参加者の皆さんより、様々な立場から多くの貴重なご意見をいただくことができました。

これからも市民の皆さんとコミュニケーションを大切に議会の充実を図ってまいります。

議会報告部会長 木村明美



## 編集室より

「ちの市議会だより9月号」をお届けします。今号は4月の議員改選で、新しくなった議会組織・正副議長の紹介と挨拶、また、6月議会の議案・陳情などの審査状況と可否、議員の賛否、それに議長を除く17人全員が行った一般質問の項目を中心に掲載しました。

議員のなり手不足が話題になった4月の統一地方選、茅野市議会議員選挙は投票になり、投票率はかろうじて50%を越えました。議員は何をしているんだ、議会は何をしているんだとのお叱りの声も聞かれます。

限られたページ数の中での編集でしたが、この議会報告がそうした声を少しでも解消できればと考えています。ご意見ご要望をお寄せ下さい。議会のホームページ（茅野市議会）で検索では議会の様子が動画も含めご覧いただけませう。こちらもご利用下さい。

議会広報部会長  
伊藤正陽



### 議会広報部会

部長	伊藤正陽	部員	机博文
副部長	両角実晃	部員	小尾一郎
部員	木村かほり	部員	伊藤玲子
部員	吉田基之	部員	樋口敏之